

の表記は、多くが「市営住宅」という表現になっています。国とし

減免を行っている自治体もありま

由美、すげの直子の3市 議7月、仙台市役所

東日本大震災復旧

しています。(柴田善太)

加計学園優遇おかしい

岡山で「考える会」が発足

安倍首相の友人が理事長を務める加計学園が本拠を置く岡山県で9日、「加計学園問題を考える会」が発足しました。県内の弁護士や獣医師などが呼びかけて設立されたもので、同日、元文部科学省職員の前野研氏を招いて第1回の講演会を岡山市で開催しました。

菅野の圧力について関係者の証言の食い違いや加計学園が獣医学部新設の要件を満たしているのかなどを検証していきます。

立や戦争放棄を守る気がない政権の本質として、この問題が起きていると思う」と述べました。

審査は厳しいのに、2018年の開設が決まっていたのはおかしい」と主張。獣医学部開設にあたって獣医師に過不足があるのかの議論もなく、反対した

文科省以外の関係省庁が議論に加わらなかったことも指摘し、「この問題をうやむやにすれば法治国家が人治国家になってしまおう」と訴えました。

「TOKYO NO HATE」です。ヘイトスピーチが含まれているツイート(投稿)のコピーを路上に敷き詰めて抗議。2週間前から問題の投稿をユーザーから寄せてもらい、同社に通報したにもかかわらず、対策がされていない投稿を並べました。

呼びかけ人で劇作家の坂手洋二さんがあいさつし、「安倍政権が日本を妙な方向に持っていくこうとしていると感じる。憲法の三権分

京都造形芸術大学の経営に関わる寺脇氏は「どの大学もどうやって学生を集めるか必死で考えている。なぜ加計だけが優遇されるのか。文科省の大学開設

インターネットのSNS(ソーシャル・ネットワーク)キング・サーピス)上にあふれる差別的な投稿を削除してほしいと8日夜、ツイ

ツイッター社前で抗議行動

ツイッター社前で抗議行動

ツイッター社前で抗議行動

無期転換勝ち取ろう

全大教非常勤職員交流集会

国立大学や高等専門学校などの教職員組合でつくる全国大学高等教職員組合(全大教)は9日、京都市の京都大学で非常勤職員交流集会を行いました。31

無期契約に転換できるルールがあります。全国の大立大学で、これを回避するために非常勤職員を5年以内で雇い止めにする制度が問題になっていま

各大学報告で、東北大学の女性職員は「3200人が雇い止めの危機にある。非常勤といっても、業務を熟知している人が多い。私は学生にとっても、研究室の母のような存在になっている」と強

期間をつくられている」と告発しました。金沢大学での教職員アンケートで、回答者の8割が5年雇い止めを問題だと答えたことなどを報告しました。

首都圏大学非常勤講師組合の松村比奈子委員長、関西圏大学非常

集会あいさつで中富公一全大委員長(岡)

集会あいさつで中富公一全大委員長(岡)

集会あいさつで中富公一全大委員長(岡)

国立大学や高等専門学校などの教職員組合でつくる全国大学高等教職員組合(全大教)は9日、京都市の京都大学で非常勤職員交流集会を行いました。31

無期契約に転換できるルールがあります。全国の大立大学で、これを回避するために非常勤職員を5年以内で雇い止めにする制度が問題になっていま

各大学報告で、東北大学の女性職員は「3200人が雇い止めの危機にある。非常勤といっても、業務を熟知している人が多い。私は学生にとっても、研究室の母のような存在になっている」と強

期間をつくられている」と告発しました。金沢大学での教職員アンケートで、回答者の8割が5年雇い止めを問題だと答えたことなどを報告しました。

首都圏大学非常勤講師組合の松村比奈子委員長、関西圏大学非常

集会あいさつで中富公一全大委員長(岡)

集会あいさつで中富公一全大委員長(岡)

集会あいさつで中富公一全大委員長(岡)



記者の追及に注意 異例の文書が質問封じ

加計(かけ)学園問題などで木で鼻をくくったような答えを繰り返して、質問にまともに答えようとしない菅義偉官房長官。そんな菅氏を粘り強く追及する東京新聞の望月衣塑子(いそこ)記者の質問が話題ですが、首相官邸報道室は1日、望月記者の質問について東京新聞を文書で「注意」しました。

しかし、望月記者の発言は8月25日午前のこと。その数時間後の同日午後には文科省は認可保留を公表しています。しかも、認可保留の必要はない見通しは8月9日以降、新聞・テレビがすでに報じていました。公表前とはいえず、すでに公知のことだったわけで、官邸側の「注意」はあまりにも過剰な反応といえます。実は、文書を出す前日には、会見でこんなことがありました。「まだ質問を求める記者が手を挙げているにもかかわらず、菅氏は会見場を後にした。(中略)500回以上は参加している長官会見で初めて見る光景だった。この文章は、会見に参加していた朝日新聞記者がフェイスブック(Facebook)で投稿したものです。自分たちの